

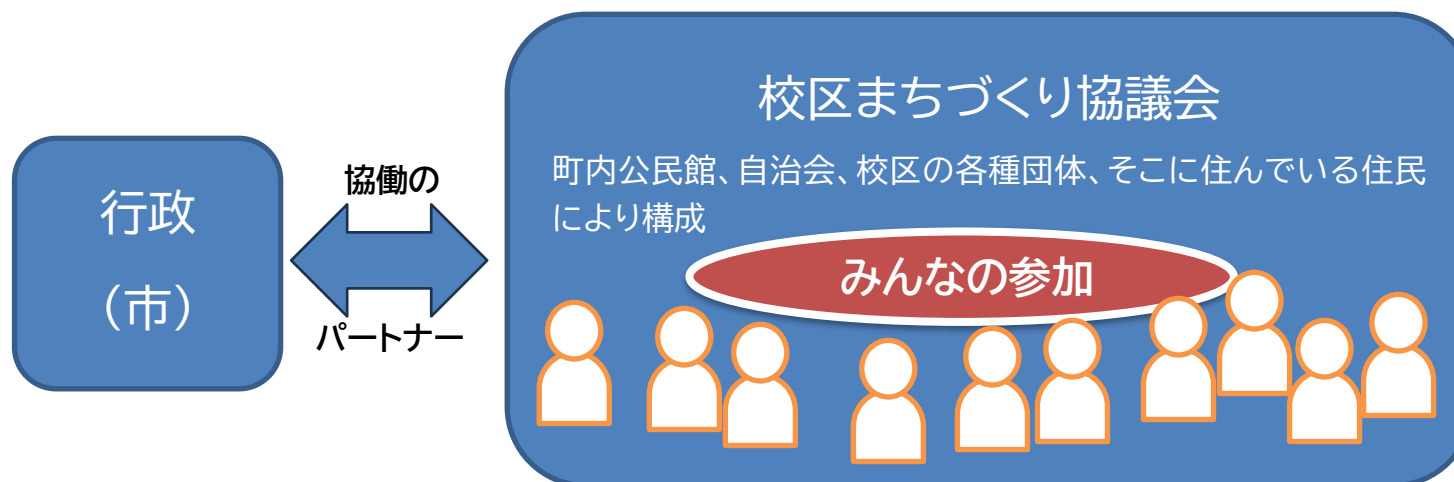
校区まちづくり協議会の設立状況及び加入率

○校区まちづくり協議会とは

校区まちづくり協議会は、平成22年に策定された大牟田市地域コミュニティ基本指針において、校区内の社協や民児協、学校などの各種団体で構成される、校区内の全住民が参加できる仕組みとして形成を進めることとされています。

平成23年に最初のまちづくり協議会が玉川校区で設立され、以降、随時各校区で設立、令和6年9月の中友校区の設立により、全ての校区でまちづくり協議会が設立されました。

- 地域の課題やニーズに対する、課題解決や合意形成、連絡調整の場。
- 世帯を基とした地縁組織である町内公民館や自治会及び校区の各種団体で構成。
- 校区の全住民の総意を反映する自主的な自治組織とするために、校区のすべての住民を対象として構成。



各種団体(例)・・・校区社会福祉協議会、校区民生委員・児童委員協議会、老人クラブ連合会、消防団、PTA、子ども会、子ども見守り隊、安心安全まちづくり推進協議会、リサイクル推進委員会など



○設立状況及び加入率

19 校区の世帯数全体の 48,032 世帯のうち、校区まちづくり協議会への加入世帯数は 26,118 世帯となり、加入率の平均は 54.4%で前年から 0.7 ポイントの減少となっています。校区ごとに比較すると、加入率が増加した校区が 6 校区、減少した校区が 13 校区となっています。

◆加入率の主な減少要因について

高齢化や定年延長、共働き世帯の増加など社会情勢の変化により加入率が減少しているものと考えられます。

校区まちづくり協議会	設立 年月日	設立時 加入率	校区 世帯数	R6 加入率	R7 加入率	増減
玉川校区まちづくり協議会	H23. 4. 1	68.7%	1,126	72.3%	72.5%	+0.2P
手鎌校区まちづくり協議会	H23.10.30	56.0%	3,531	59.8%	58.5%	-1.3P
上内校区まちづくり協議会	H23.10.30	80.5%	558	66.5%	65.4%	-1.1P
吉野校区総合まちづくり協議会	H24. 3.25	41.2%	3,086	48.9%	47.9%	-1.0P
みなと校区まちづくり協議会	H24. 4. 1	48.3%	2,922	51.3%	44.6%	-6.7P
大正校区まちづくり協議会	H24. 4. 8	46.5%	2,615	45.9%	43.9%	-2.0P
平原校区まちづくり協議会	H24. 4.27	53.8%	1,783	63.3%	63.0%	-0.3P
倉永校区まちづくり協議会	H24. 5.15	57.7%	2,144	70.7%	73.9%	+3.2P
天領校区まちづくり協議会	H24.10. 1	53.8%	2,301	45.3%	43.2%	-2.1P
銀水校区まちづくり協議会	H25. 1.12	46.1%	3,965	69.8%	69.6%	-0.2P
三池校区まちづくり協議会	H26. 1.22	43.9%	3,374	48.4%	48.2%	-0.2P
明治校区まちづくり協議会	H26. 2.16	43.9%	2,223	48.1%	47.5%	-0.6P
羽山台校区まちづくり協議会	H26. 2.16	41.0%	2,257	62.5%	62.8%	+0.3P
天の原校区まちづくり協議会	H27. 5.10	51.6%	2,122	72.3%	72.7%	+0.4P
白川校区まちづくり協議会	H28. 3.27	28.6%	2,838	36.4%	37.7%	+1.3P
大牟田中央校区まちづくり協議会	H28. 4.24	46.1%	3,781	43.5%	42.5%	-1.0P
駛馬校区まちづくり協議会	H30. 4. 1	52.0%	3,305	65.6%	65.1%	-0.5P
高取校区まちづくり協議会	R5. 3.25	53.5%	2,188	69.0%	70.2%	+1.2P
中友校区まちづくり協議会	R6. 9. 1	27.1%	1,922	27.1%	25.2%	-1.9P

◇年度別の設立状況について

23 年度	4 校区	玉川、手鎌、上内、吉野
24 年度	6 校区	みなと、大正、平原、倉永、 天領、銀水
25 年度	5 校区	上官、駛馬北、三池、明治、 羽山台
26 年度	0 校区	
27 年度	3 校区	天の原、大牟田、白川
28 年度	±0 校区	大牟田・上官が大牟田中 央に再編、駛馬南
29 年度	0 校区	
30 年度	-1 校区	駛馬南・駛馬北が駛馬に 再編
R 元年度	0 校区	
R4 年度	1 校区	高取
R6 年度	1 校区	中友